

卒業論文について

4年次生は、原則として演習を履修することを前提に卒業論文を書くことができます。希望する場合は、次の諸注意をよく読んで手続きをしてください。

科目名	卒業論文（演習科目 選択）	期間・単位	通年科目 4単位
-----	---------------	-------	----------

◆履修にあたっての注意

- ・年間科目のため、履修登録は4月のみ可能です。
- ・履修中に休学期間がある場合は、履修が取り消されます。
- ・卒論は審査の上で評価される科目です。単に提出すれば単位を修得できるという安易な気持ちで履修しないようにしてください。特に卒論単位修得の可否で卒業できるかどうかが決まるような履修はお勧めできません。卒業に必要な単位数をよく考えた上で計画的に履修してください。

◆履修登録から成績評価までの流れ

(1) 指導教員の決定	<p>卒論指導教員を決定します。 指導してほしい教員（キャリアデザイン学部専任教員に限る。通常は所属するゼミの指導教員）に面会の上、その教員の許可を受けてください。 <ゼミに所属していない学生> 卒論指導願に卒論テーマ（論題）、テーマ設定理由、執筆計画等の必要事項を記入のうえ指導教員の押印を受けて、期日までに卒論指導願を提出してください。 （提出日、卒論指導願配付場所、提出先は掲示を確認してください。）</p> <p>※共同執筆も認めますが、その場合でも手続きは執筆者ごとに必要になります。 ※論文形式でない「作品」等も認めますが、その場合は、形式や要件について指導教員と相談してください。</p>
(2) 履修登録	各自が許可を受けた指導教員の「卒業論文」科目を履修登録することが必要です。
(3) 卒業論文執筆・指導	執筆計画に従い、随時指導教員の指導を受けながら、卒論を執筆してください。
(4) 卒業論文提出	<p>2020年12月14日（月）～18日（金）17：00（期限厳守） 学部窓口受付時間内に提出してください。遅れた場合は理由のいかんを問わず受け付けられませんのでご注意ください。 ※卒論は正副2部作成し、1部（正）を提出、1部（副）は面接審査時に各自が持参してください。</p>
(5) 面接審査（口頭試問）	指導教員による面接審査（口頭試問）を実施します。 日程等の詳細については、指導教員の指示によります。
(6) 評価	指導教員が卒業論文の評価を行います。評価結果は成績通知書にて通知します。

◆卒業論文の要件

論文枚数	400字詰原稿用紙に換算して50枚以上（20,000字以上） ※共同執筆の場合は、執筆分担を明記し、1人あたりの分担は上記の基準を超えること。
論文の体裁	(1) 提出用の論文1部については、必要事項（論題、学生証番号、クラス、氏名、指導教員名）を記載した所定ファイルに綴じること。 (2) 必要事項（論題、学生証番号、クラス、氏名、指導教員名）を記載した表紙を作成すること。 (3) 指導教員の指示に従って要旨を800字程度で作成し、表紙の次に綴じること。 (4) 要旨の次に目次を設けること。 (5) 論文中に引用した部分や図・表については、必ず出典を明記すること。 (6) ワードプロソフト等で作成する場合は、A4判、左綴じ、横書きとし、文字のポイントは10～12ポイントとすること。1ページは、40字×30行とすること。 (7) 論文の体裁についての詳細は、指導教員に相談すること。
その他	論文形式でない「卒業作品」の場合 ・作品も認めるが、要件は「卒業作品」＋ドキュメント（400字詰原稿用紙に換算して30枚以上）とする。 ・共同の「卒業作品」の場合は、分担を明記し、1人あたりの分担は上記の基準を超えること。 共同研究・共同プロジェクトの場合 ・400字詰原稿用紙に換算して50枚以上（20,000字以上） ※共同執筆の場合は、執筆分担を明記し、1人あたりの分担は上記の基準を超えること。 ・上記の論文枚数および体裁の形式にまとめて提出すること。 論文形式でない「作品」および共同研究・共同プロジェクトの場合は、形式や要件について指導教員とよく相談してください。

◆その他

- ・特に優れた卒論であると評価されたものについて、学部から表彰することがあります。
- ・卒論発表会で優れた評価を得たものは、法政大学キャリアデザイン学会の学会誌に掲載することがあります。

◆提出時のチェック事項

<論文><共同研究・共同プロジェクトの場合>

- 400字詰原稿用紙に換算して50枚以上（20,000字以上）あるか
- A4判、左綴じ、横書きになっているか
- 文字のポイントは10～12ポイント、1ページは、40字×30行となっているか
- 所定ファイルに綴じ、背表紙および前面に必要事項（論題、学生証番号、クラス、氏名、指導教員名など）の記載があるか
- 所定ファイル内の1枚目に必要事項（論題、学生証番号、クラス、氏名、指導教員名）が記載された表紙があるか
- 表紙の次に要旨があるか。要旨の体裁（A4 1枚、40字×20行）は整っているか
- 要旨の次に目次があるか
- 論文中に引用した部分や図・表の出典をすべて明記しているか
- 共同執筆の場合は、執筆分担を明記してあるか
- 共同執筆の場合は、1人あたりの分担は400字詰原稿用紙に換算して50枚以上（20,000字以上）を超えているか

<論文形式でない「作品」の場合>

- 卒業作品＋ドキュメント（400字詰原稿用紙に換算して30枚以上）となっているか
- 共同作成の場合は、各自の分担が明記されているか。1人あたりの分担は上記の基準を超えているか。

以上